



2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ
率先しよう
2006~2007年度
ウィリアム・ビル・ボイド

Weekly Report

創立: 1980年(昭和55年)1月10日
会長: 遠山 堯郎
幹事: 天野 正明
会報委員長: 稲垣 豊
例会日: 毎週木曜日 PM12:30~
会場: ヒルトン名古屋
事務局: 460-0008
名古屋市中区栄1丁目33
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho.rc.jp
URL: http://www.mizuho.rc.jp/

第1288回例会

新世代のための月間

2006年9月14日(木) 晴 第10回

司会: (高木 勝会場委員長)
斉唱: 「我等の生業」
ゲストスピーカー: 庭園デザイナー 糟谷 護氏

会長挨拶

遠山堯郎会長

ちょうど一ヶ月前の今日、朝7時38分に、東京都心部約94万軒、横浜北部22万件、市川市他で20万件、合計約139万軒の大停電が発生しました。3.3kv、7.7kv、15.4kv、27.5kv、50kv何れの送電線も、3本セットで1回線です。1本の送電線に2回線が載っています。クレーン船の作業手順ミスにより両方の回線に損傷を与えたために、両回線とも使用不可能になったのが原因です。新聞に報道されているのは復旧に4時間とか、5時間と書かれていますが、現実には1時間以内に、正確には59分で137万軒が復旧しています。残りも高圧受電の顧客2軒を含めて3時間6分で完全復旧しています。この復旧報道は正確にされていません。私は、今回もまたまたマスコミの報道姿勢に疑問を感じました。



次に、電力業界は旧動燃のもんじゅの事故を教訓に、原子力の情報公開についても真摯に取り組んでいます。異常な事象は何でも素のまま公表、すぐに地元へ報告され、自治体、経産省、マスコミにも公開されていますが、未だに原子力発電については真に理解されていないと思います。中部電力の例をあげますと、猛暑の7月、8月、頼りにしていた浜岡原子力は、1~5号機のうち運転されていたのは、4号機の115万kw発電だけでした。5号機の破損事故もありますが、約400万kw以上の発電が出来なかったわけです。北陸電力からの受電していた志賀原子力の40万kwの停止も中部地区には大きな影響がありましたが、お陰で名古屋地方は停電もなく無事に夏が過ぎました。昨今、重油を始め燃料代が大幅にあがり原子力発電が見直され始めました。電力会社は「原子力は良いものだから是非社会に受け入れてもらわねばならぬ」と言いますが、国民も報道関係者も「世間に支持されている原子力だから推進しよう」の論理展開をしなければ、原子力100年の計は立てられないと思っています。

幹事報告

天野正明幹事

- ・メールボックスにクラブ計画書訂正の案内と、会員名簿用訂正シールが入れてありますので、各自貼付して下さい。
- ・RI囲碁同好会とガバナー補佐主催の麻雀大会の案内がきております。参加ご希望の方は事務局までお申し出下さい。
- ・敬老お祝いの記念品は18日の敬老の日へ届くよう送っておりますので、お受け取り下さい。

出席報告

宮崎信次出席委員

会員73名 出席55名 (出席計算人数54名)

出席率75.93% 9月7日は補填により 88.68%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南		10/4(水)※		
名古屋守山			10/11(水)※	
名古屋東南			10/11(水)※	
名古屋名東		10/3(火)※	10/10(火)※	10/17(火)※
名古屋名北				10/18(水)
名古屋千種			10/10(火)	
名古屋大須				10/19(木)
名古屋栄	9/25(月)◆		10/9(月)※	10/16(月)◆
名古屋名南				10/17(火)◇
名古屋昭和		10/2(月)	10/9(月)※	10/16(月)
名古屋西南			10/12(木)	
名古屋錦	9/26(火)			
名古屋空港			10/9(月)※	10/16(月)
あま				10/16(月)
名古屋清須			10/10(火)※	
豊山一城北	9/26(火)※		10/10(火)※	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。
◇はサイン受付時間が17:30~18:30となります。

ニコボックス

宮崎信次出席委員

- ・9月20日は私の誕生日です。ニコの皆様になんかお祝いがありました。
岩根 敬泰君
- ・9月17日、妻好子の誕生日です。
長瀬憲八郎君
- ・9月20日は妻の誕生日です。
高木 勝君
- ・明日は、家内の誕生日です。
稲垣 豊君
- ・加齢のよろこびにしたらって
江口 金満君
- ・本日、地区社会奉仕委員会出席のため、新入会員市岡正蔵さんの入会式に出席出来ません。頑張って下さい。先日水谷先生にお世話になりました。
稲葉 徹君
- ・今日、友人の市岡正蔵さんが入会されます。皆様、今後とも宜しくお願いします。
松波 恒彦君
- ・気候がよくなりました。4RCゴルフ部会10月20日、皆様ご出席お願いします。
内田 久利君
- ・松井先輩、三河メダカありがとうございました。朝晩餌を与えながら子孫繁栄を願い、自然について話し合っております。
田中 政雄君

地区情報

天野正明幹事

地区新世代副委員長: 遠山堯郎君
地区 R A C 委員: 高須洋志君

9月3日 第2回RAC会長・幹事会に出席されました。

地区新世代副委員長: 遠山堯郎君

9月9日 臨時ライラ委員会に出席されました。

同好会報告

ゴルフ同好会:堀 慎治君

10月20日(金)に、4RCゴルフコンペがあります。出席を希望される方が少ないので、欠席をされる方もう一度お考えいただいて、参加してもよいという方、まだまだ募集しております。ゴルフ同好会メンバーだけでなく、会員の皆様全員が対象ですので、参加を希望される方は事務局までお申し出下さい。宜しくお願いいたします。

敬老の日のお祝い

9月18日の「敬老の日」にちなみ、例会の席上において、昭和11年以前に生まれた方々が祝福されました。今回祝福を受けられたのは、次の方々です。

中川啓二郎君	橋本 章君
西 初彦君	岩田 吉廣君
布目 徳君	春日 良平君
岡本 忠史君	越原 一郎君
鈴木 圓三君	森 恒夫君
高村 博三君	守谷 巖樹君
山田 鎮浩君	森 真佐雄君
足立 謙祐君	江口 金満君
岩本 成郎君	景山 和明君
嶺本 一夫君	



お祝いの挨拶:倉澤 寛君

本日は皆様に感謝の気持ちをこめまして、心より祝福を申し上げたいと思います。おめでとうございます。これは敬老の日だからという事ではなく、日頃より各界やロータリークラブで輝かしい活躍をされてきた皆様に、これを機会にぜひ皆様方がお持ちの知識や経験を語り伝えていただき、私もはそれをしっかりと受け止めて、次の世代に渡していくという事を肝に銘じていきたいと思ひます。ここに皆様方のご健康とご健勝を祈念いたしまして、甚だ僥越ではございますが祝福の言葉とさせていただきます。今日は本当におめでとうございます。



お礼の挨拶:足立謙祐君

私は入会して24年ほどになりますが、あまりお役に立つ事もなく、現在に至った事は多少肩身の狭い事だと思っております。そしてまた、自分では元気であったつもりですが、3年前に大病を患った結果、その後遺症がいまだに残っており、お付き合いもお断りすることが多く、その事についても申し訳なく思っております。私の思いは、以前のように皆様と行動を共にし、昔の元気を少しでも取り戻して、ロータリーに少しでも長く努めさせていただき、例会に出席出来るようにと思っております。本日は誠にありがとうございました。



新入会員入会式

松波恒彦君・西本哲君から推薦された市岡正蔵君は、職業分類委員会により「店舗建設業」に分類されました。守谷巖樹R情報委員長と、稲葉徹会員選考委員長との面談を経て、理事会の承認を得ました。その後、会員のご賛同も得られたため、本日当クラブに入会されることになりました。



市岡正蔵君紹介:松波恒彦君

昭和24年1月20日、岐阜に生まれました。岐阜県立岩村商業高等学校を卒業後、専門学校日本デザイナー学院に入学、卒業し、店舗デザイン会社に入社されました。昭和57年に退社し、店舗デザイン会社を設立、昭和63年株式会社大蔵屋を設立され現在に至ります。事業所、ご自宅、共に昭和区にあります。奥様と2人の娘さんの4人家族です。趣味は魚釣りです。

バッジ・名札授与:遠山堯郎会長

所属委員会・カウンセラー発表:天野正明幹事

所属委員会は出席・ニコボックス委員会です。カウンセラーを松波恒彦君にお願いします。

市岡正蔵君あいさつ

縁あって、松波恒彦様よりこの名古屋瑞穂RCをご紹介いただきました。先月の8月24日、体験例会に出席をいたしました。その時は不安な気持ちでいっぱいでした。その後、選考委員会での選考を経て、無事入会をする事が出来、紹介者であります松波さんには絶対に迷惑を掛ける事が出来ないと改めて思っております。私の仕事は商業建築の設計・施工を生業としております。最も得意な分野は飲食店です。店作りに関してはお客様の思いや空間、サービスなど色々な事が絡んできます。そういう意味で申しますと私としては「サービス業」であると位置づけております。簡単ではありますが挨拶とさせていただきます。今後とも宜しくお願いいたします。



卓話

庭園デザイナー 糟谷 護氏

「草むしり庭園学～庭は草取りで決まる」

只今ご紹介に預かりました糟谷護と申します。東京に住んでいる間、自分の趣味を助けてくれたのが植木屋のアパートでした。大学を卒業後、造園会社に入りました。その後、東京の会社に10年勤めてから、名古屋へ来て14年。その間に個人の住宅のお庭は1年に15軒くらい設計と施工をさせていただきました。他にもゴルフ場のクラブハウス周りのデザインをさせていただきました。最近文化教室などの講座にも行かせていただいているのですが、その中で「お庭というのは造ってもらっても、庭師・職人が減って庭の手入れができなくなって後を面倒みる人がいないのですが、どうしたら庭を維持できるのでしょうか?」という質問をよく受けます。どの職業もそうですが、この10年くらいの間に「職人」という名前の人は減ってきました。庭の方も「庭師」「植木屋さん」という技術者の方たちが減ってきています。職人が減っている理由としては、植木屋の日当が私が就職した当時は1日2,500円くらいだったと思うのですが、それからどんどん上がってきまして、今は20,000円になりました。皆さんのお宅に庭師を呼んで、庭の手入れをしてもらって、1日2万円ですから、4人来て8万円。その上ごみの処分費諸々で10万円はかかります。職人の日当が上がってしまったことで、職人が少なくなってしまうという厳しい現状があります。



今日のテーマ「草むしり」についてアドバイスしようと思ひます。庭の手入れを頼まれ、家に伺った際に奥さんに話を聞きますと、「家に立派な庭があつていいのだけれど、私はこの家に草むしりに来たような気がする」と時々愚痴をこぼされます。ここに来ている男性の方に、草むしりをやったらどうかと提案します。私がプロだからというわけではないのですが、お客さまの庭で草をむしっていると、本当に幸せだなあと思う時があるのです。若い時は1年の内でいくつ仕事をとっていくら儲けたらいいかなんてことを考えてはいたけれど、だんだん年をとって自分の体が疲れてくるようになると、草むしりがとても楽しくなってきたのです。できれば雨が降った次の日くらいが一番取りやすいです。昔流行ったフラフープを持ってきて、一番草が生えている所に置きます。そして、直径1mくらいのフラフープの中だけを先ず取ります。今度は次の日、またそのとりにフラフープを置くとか、フラフープを投げて倒れたところだけ、草むしりをします。これは結構面白いんじゃないかと思ひます。こういうことを草をむしりながら最近よく考えています。この庭全部をとろうとすると大変なことです。たいていの庭は、草が生えていないことが一番きれいな状態です。自分が(または植木屋さんが)選んで、植えた庭に、植えた記憶のない余計なものがあるというのはきれいには見えません。ですから、草むしりをしながらストレスを解消していただくことをお試しいただきたいと思ひます。

今週卓話

9月21日(木)

卓話講師: NPO法人日本車いすダンススポーツ連盟理事 恒川陽子様
テーマ: 「車いすダンスを通して、真のバリアフリー社会づくりを目指す～活動を通して見えてきた事～」

次週行事

9月28日(木)

ホテル事業に関する討論会